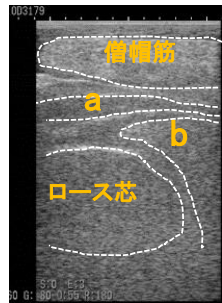


# 超音波画像による肥育牛の脂肪交雑推定法

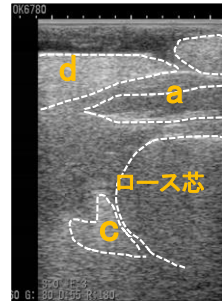
**背景** 超音波画像による脂肪交雑(B.M.S.)の推定は熟練を要し、普及が困難でした。

**成果の内容** 3か所の筋肉の見え方を数値化することでB.M.S.が推定できます。



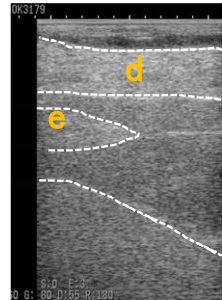
Step 1: 菱形筋(a)、背半棘筋(b)の

- 筋膜が見える … 7
- 筋膜が不鮮明 … 8
- 筋膜が見えない … 9



Step 2: 腸肋筋(c)の反射像が

- 明確に見える … -1
- ぼんやりと見える … ±0
- 周辺と一体化する … +1



Step 3: 広背筋(d)、腹鋸筋(e)の

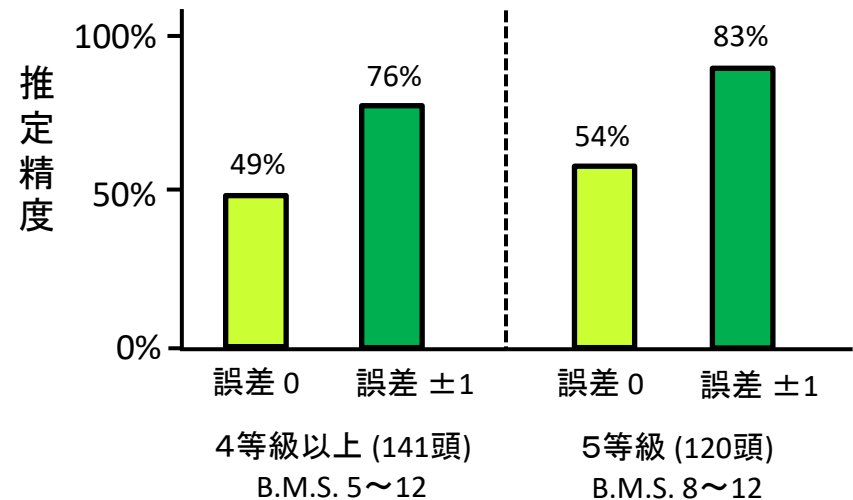
- 筋膜が見える … -1
- 筋膜が不鮮明 … ±0
- 筋膜が見えない … +1

Step1～3の数値を合計する

B.M.S.推定値 = (Step1,2,3合計) ~ (Step1,2,3合計+1)

例) Step1: 8、Step2: 1、Step3: ±0の場合

$$8 + 1 \pm 0 = 9 \rightarrow \text{B.M.S.推定値} = 9 \sim 10$$



肉質等級4~5等級において高い精度で推定できる。